

平成30年度
第2回区民アンケート報告書

大阪市阿倍野区役所

■アンケート概要

(1) 調査の目的

本区では、「誰もが住みたい、住み続けたいまち『あべの』の実現」をめざし、「阿倍野区将来ビジョン」・「阿倍野区運営方針」に基づき、さまざまな取組みを行っています。

本アンケートを通して、区の事業や取組みについて広く意見や評価をいただくことで区民ニーズを把握し、今後の阿倍野区政に反映していくための貴重な情報として活用することを目的としています。

(2) 調査方法

- 調査対象 : 住民基本台帳から無作為に抽出した18歳以上（平成30年4月1日現在）の阿倍野区民（外国籍住民を含む）3,840名
- 調査期間 : 平成31年2月1日（金）～平成31年2月18日（月）
- 調査方法 : 調査票の送付による配布と返信封筒による回収

(3) 区民モニター数および回答者数

	区民モニター数 (男性)	区民モニター数 (女性)	総計	回答者数 (男性)	回答者数 (女性)	総計	回答率
18～34歳	640	640	1,280	96	113	209	16.33%
35～64歳	640	640	1,280	201	235	436	34.06%
65歳以上	640	640	1,280	291	239	530	41.41%
総計	1,920	1,920	3,840	588	587	1,175	30.60%

(4) 報告書の見方

- 特にことわりのない場合は全て複数の選択肢から1つだけを選択して回答する問となっています。
- 結果数値は、小数点第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100%にならないことがあります。

(5) 調査結果

区の広報事業について

設問1 あなたは、区政情報を発信しているツール（広報紙・ホームページ・掲示板・ツイッターなど）のいずれかで、必要な情報を入手できていると感じていますか。

○全体

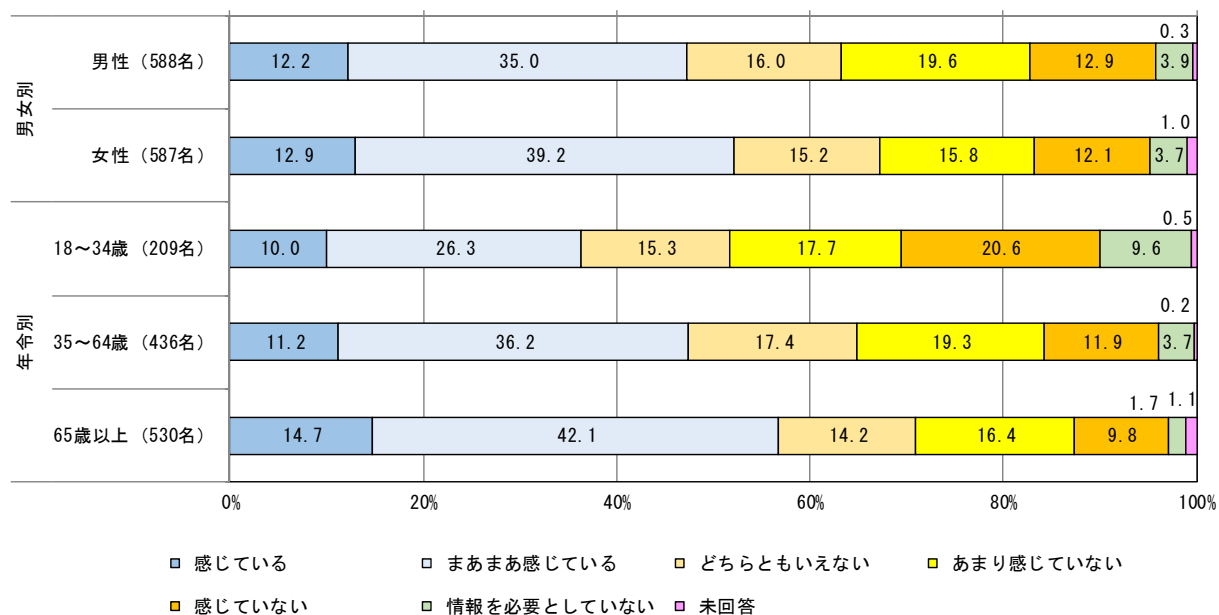
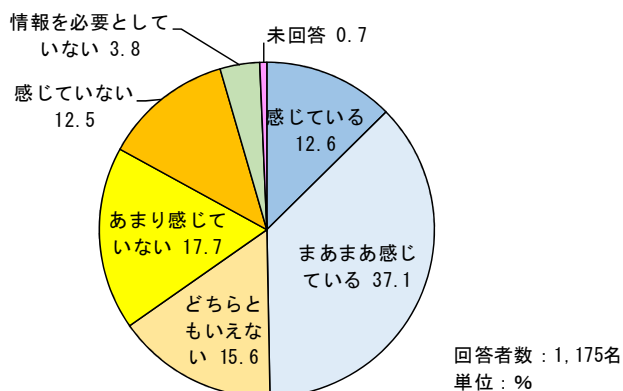
最も多かった回答は「まあまあ感じている」で37.1%でした。次いで「あまり感じていない」で17.7%となった。「感じている」と「まあまあ感じている」を合わせた割合は49.7%となり、半数近い方が必要な情報が入手できていると感じている結果となりました。

○男女別

男女別では大きな差異は見られませんでした。

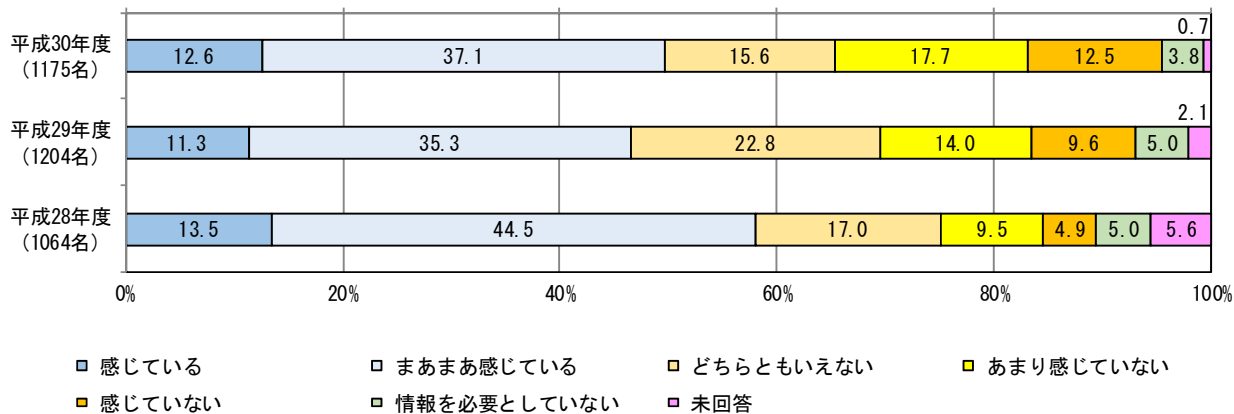
○年令別

「感じている」と「まあまあ感じている」を合わせた割合は18～34歳が36.3%、35～64歳が47.4%、65歳以上が56.8%となり、世代が上るに従って、必要な情報が入手できていると感じている割合が高くなる結果となりました。



○経年変化

「感じている」と「まあまあ感じている」を合わせた割合は、平成28年度で58.0%でした。平成29年度で46.6%、平成30年度で49.7%と大きな変化は見られませんでした。



区の防災事業について

設問2 あなたは、災害に対して「自助（自身・家族）」「共助（近所・地域）」による備えができていますか。

○全体

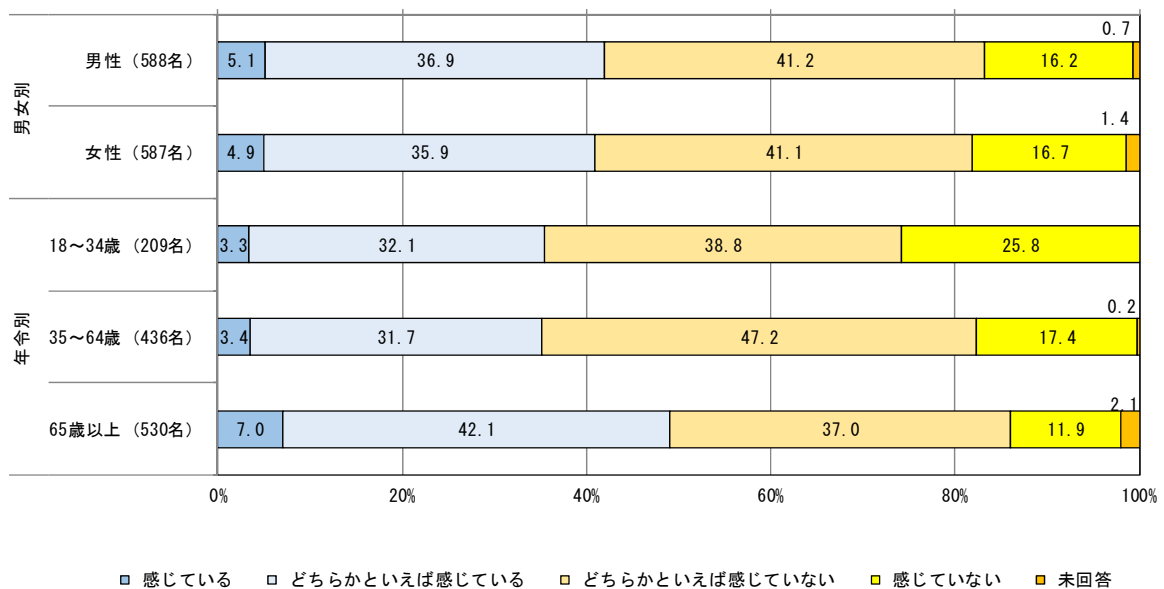
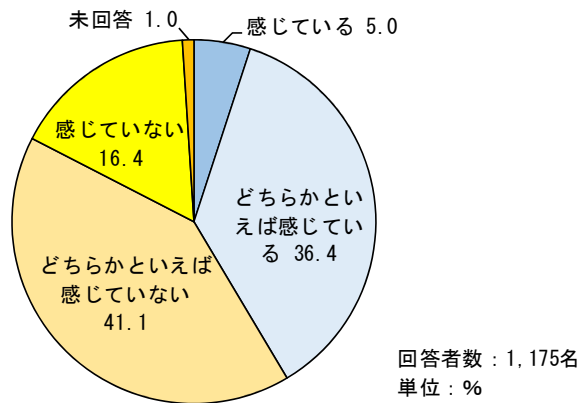
最も多かった回答は「どちらかといえば感じていない」(41.1%)、次いで「どちらかといえば感じている」(36.4%)となりました。「感じていない」と「どちらかといえば感じていない」を合わせた割合は57.5%となり、半数以上の方が備えができていないと感じる結果となりました。

○男女別

男女別では大きな差異は見られませんでした。

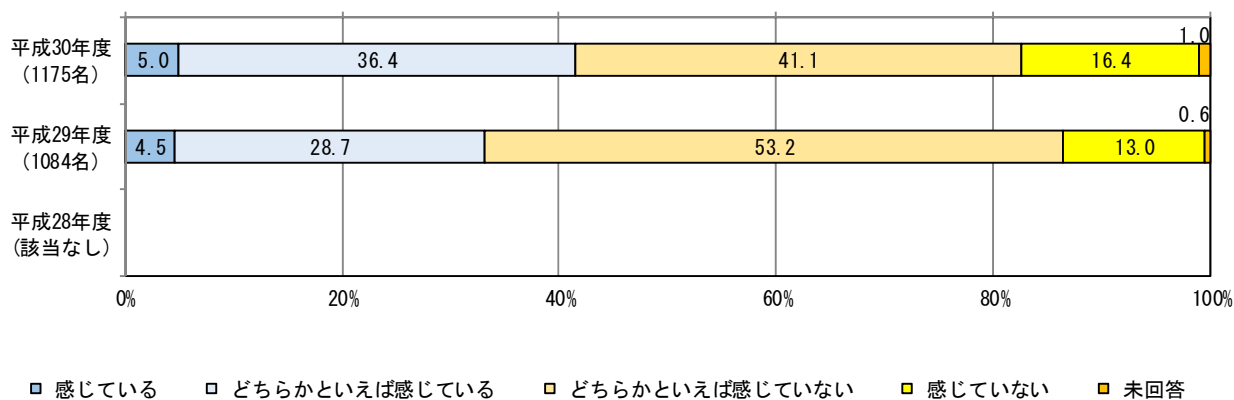
○年令別

「感じている」と「どちらかといえば感じている」を合わせた割合は65歳以上で49.1%となり、18～34歳(35.4%)、35～64歳(35.1%)と比べ高い割合となりました。



○経年変化

「感じている」と「どちらかといえば感じている」を合わせた割合は、平成29年度で33.2%、平成30年度で41.4%となり、前年度に比べ割合が高くなる結果となりました。



設問3 あなたは、災害時に避難する場所（地域で決められた一時集合場所、一時避難所、災害時避難所等）を知っていますか。

○全体

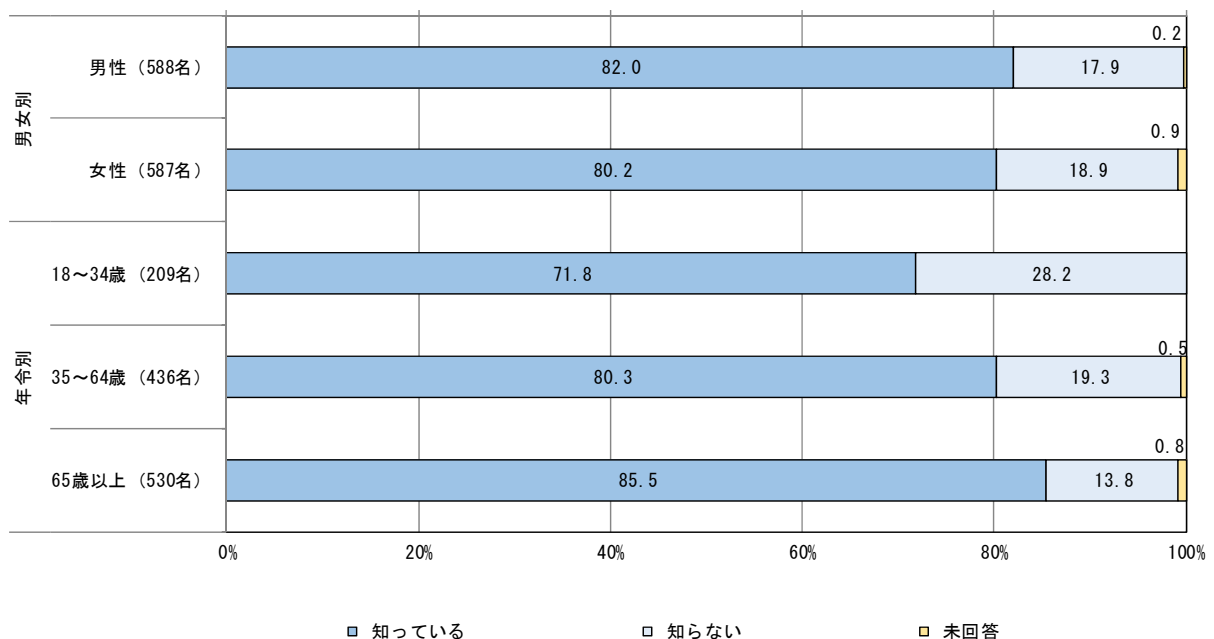
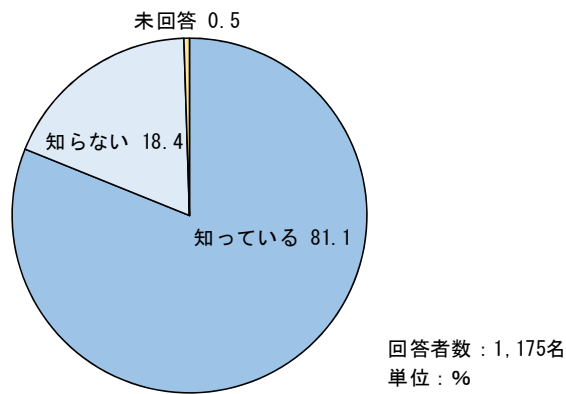
「知っている」と回答された方の割合は81.1%、「知らない」が18.4%となりました。多くの方が避難場所を知っている結果となりました。

○男女別

男女別では大きな差異は見られませんでした。

○年令別

「知っている」と回答された方の割合は18～34歳で71.8%、65歳以上で85.5%となり、世代が高くなるに従って「知っている」を回答された割合も高くなる結果となりました。



設問4 上記のような、区役所が警察等と連携して行う防犯・交通安全の各種取組みは、区民の安全安心のために役立っていると感じますか。

○全体

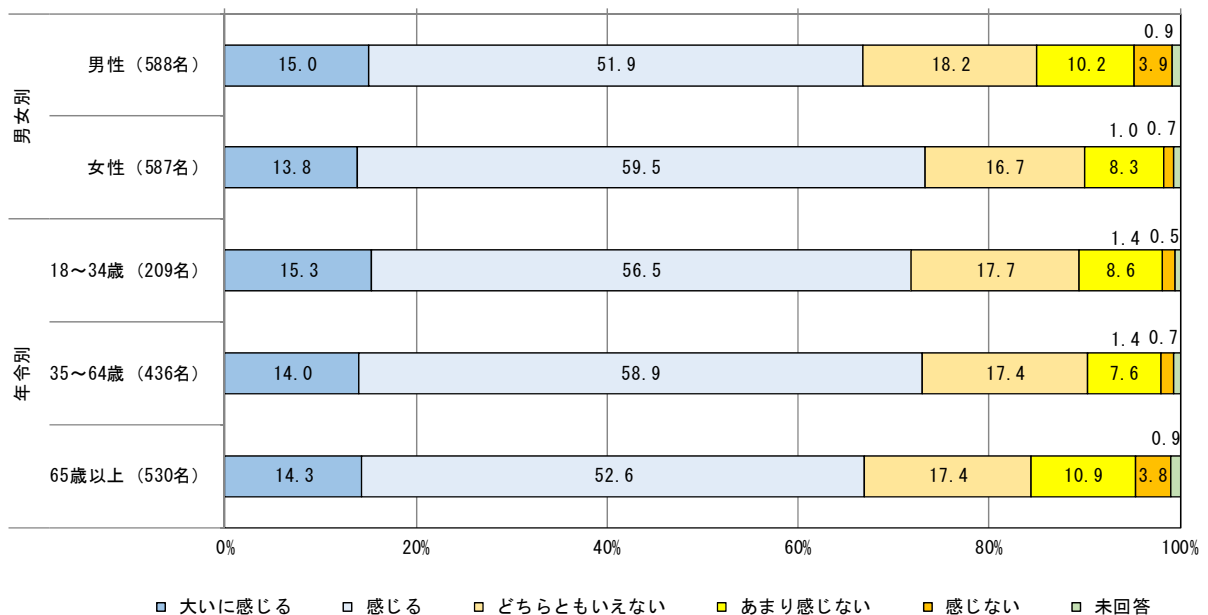
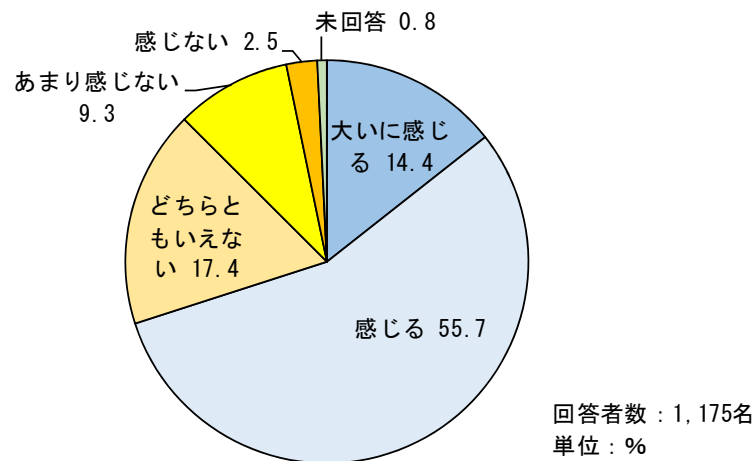
最も多かった割合は「感じる」で 55.7%、次いで「どちらともいえない」で 17.4%となりました。また、「大いに感じる」と「感じる」を合わせた割合は 70.1%となり、多くの方が役に立っていると感じる結果となりました。

○男女別

「大いに感じる」と「感じる」を合わせた割合は男性で 66.9%、女性で 73.3%となり、女性のほうが役に立っていると感じる結果となりました。

○年令別

「大いに感じる」と「感じる」を合わせた割合は 18～34 歳（71.8%）と 35～64 歳（72.9%）で大きな差異は見られませんでした。65 歳以上では 66.9%と他の世代に比べ低くなる結果となりました。



市民協働型自転車利用適正化事業について

設問5 あなたは、日ごろ通勤・通学等で利用する区内の駅周辺における駐輪場の場所を知っていますか。

○全体

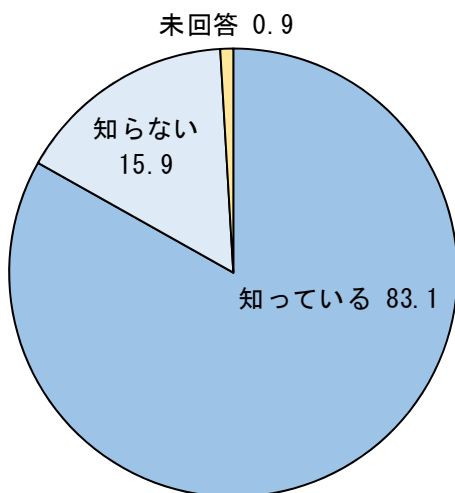
「知っている」と回答された方の割合は 83.1%、「知らない」は 15.9%となり、多くの方が駐輪場の場所を知っている結果となりました。

○男女別

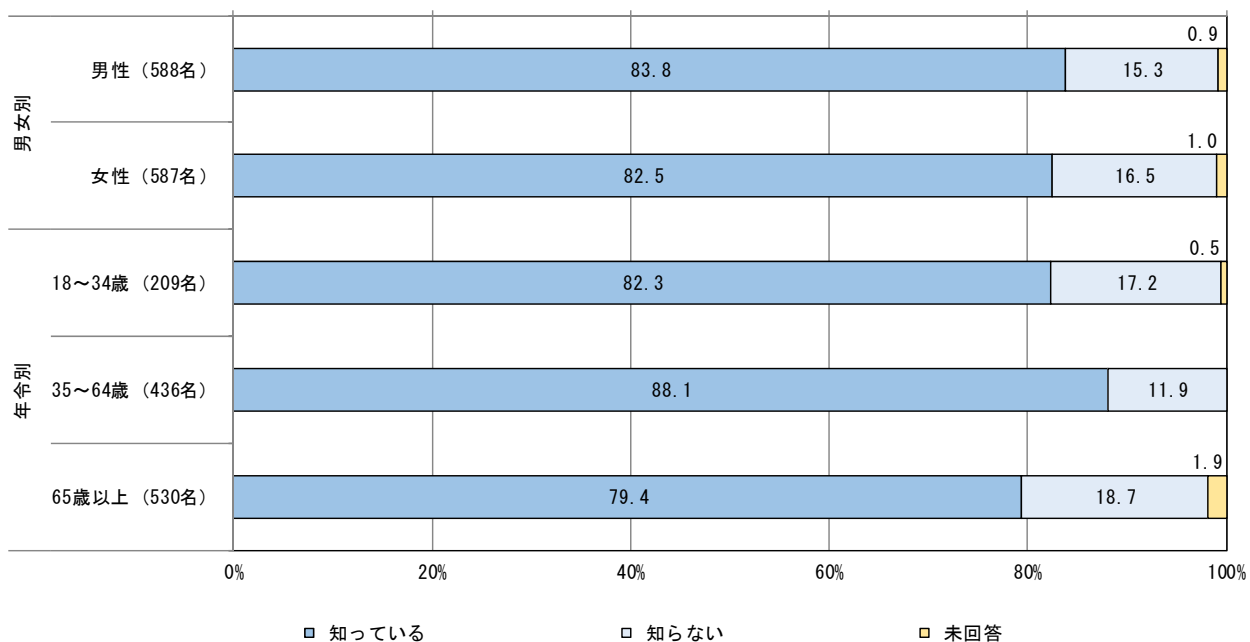
男女別では大きな差異は見られませんでした。

○年令別

「知っている」割合は最も高い世代は 35～64 歳で 88.1%となりました。



回答者数：1,175名
単位：%



阿倍野区の魅力あるまちづくりについて

設問6 あなたは、上記の取組みがまちの魅力づくりにつながっていると思いますか。

○全体

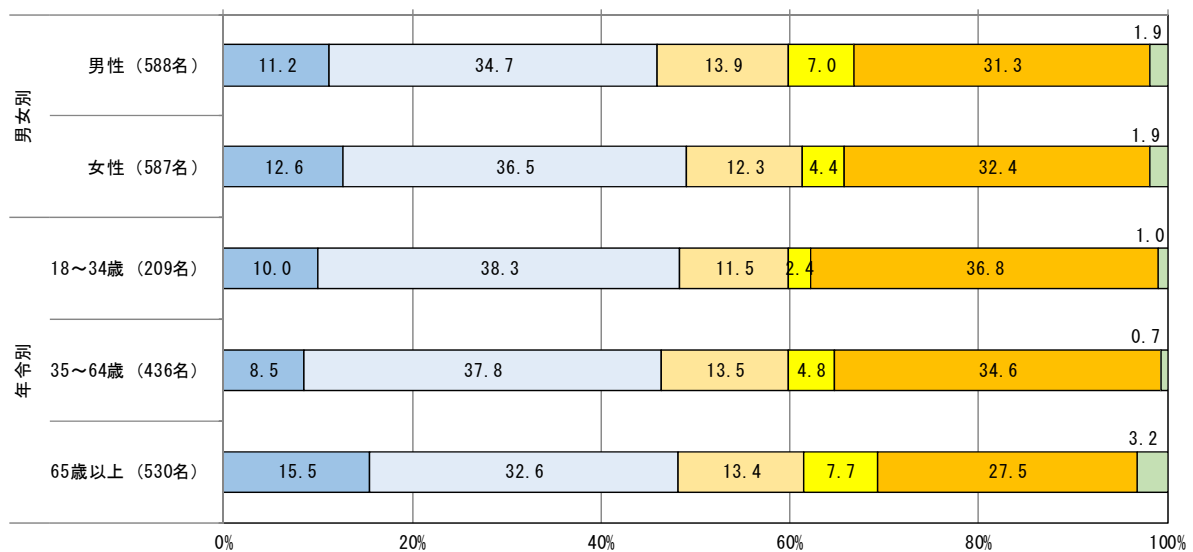
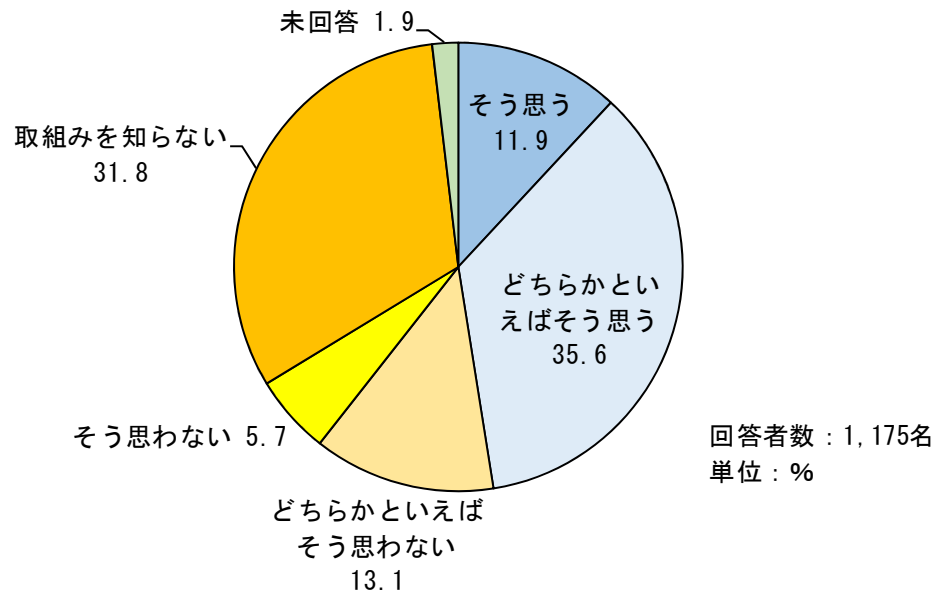
最も多い回答は「取組みを知らない」で 31.8%でした。また、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は 47.5%となり、半数近い方が魅力づくりにつながっていると思う結果となりました。

○男女別

男女別では大きな差異は見られませんでした。

○年令別

年令別では大きな差異は見られませんでした。



□ そう思う □ どちらかといえばそう思う □ どちらかといえばそう思わない □ そう思わない □ 取組みを知らない □ 未回答

あべの筋の芝生化事業について

設問7 あなたは、上記の芝生化についての取組みがまちの魅力づくりにつながっていると思いますか。

○全体

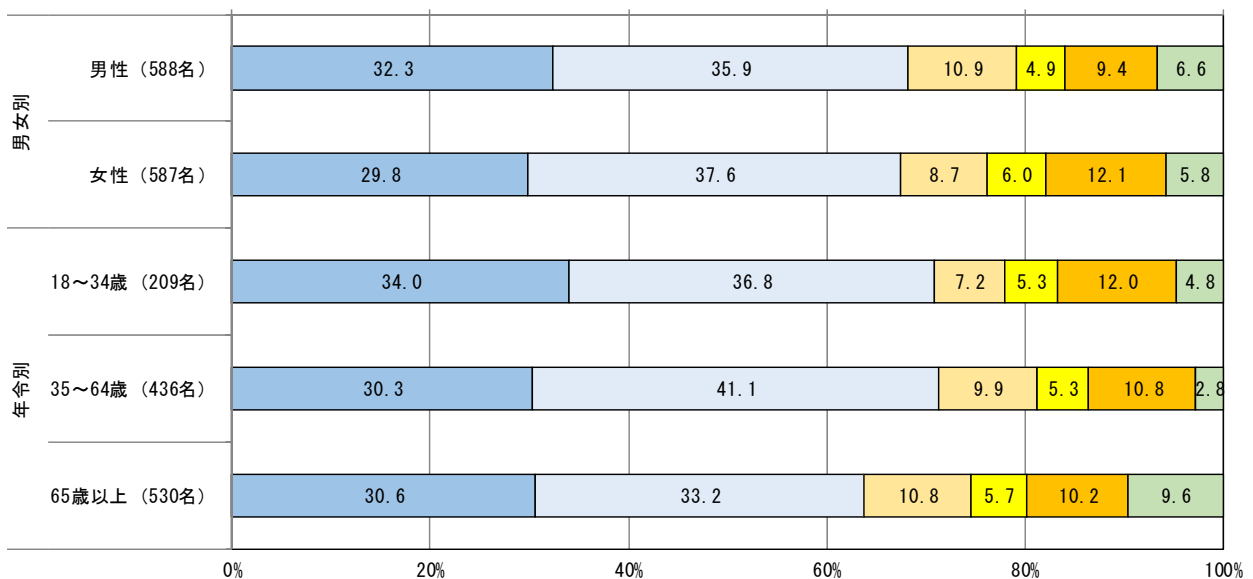
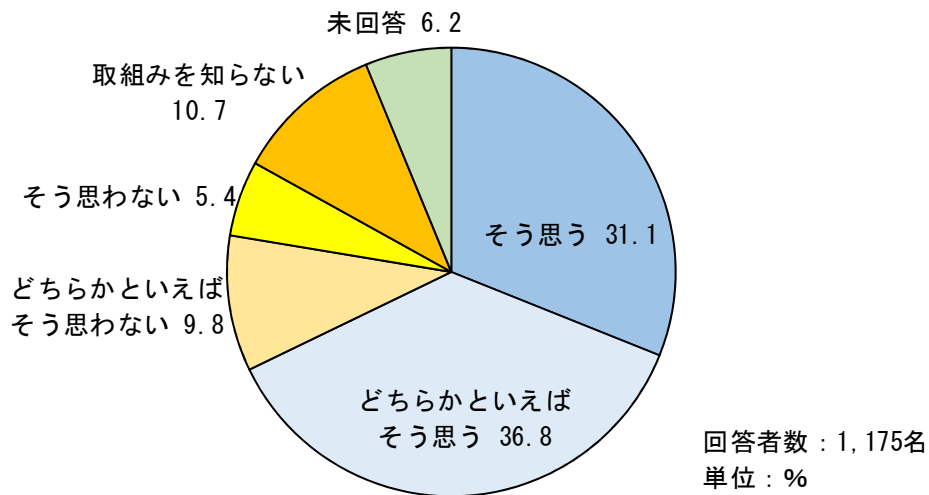
最も多かった回答は「どちらかといえばそう思う」で36.8%、次いで「そう思う」で31.1%でした。「どちらかといえばそう思う」と「そう思う」の合わせた割合は67.9%となり、多くの方が芝生化が魅力づくりにつながっていると思うという結果となりました。

○男女別

男女別では大きな差異は見られませんでした。

○年令別

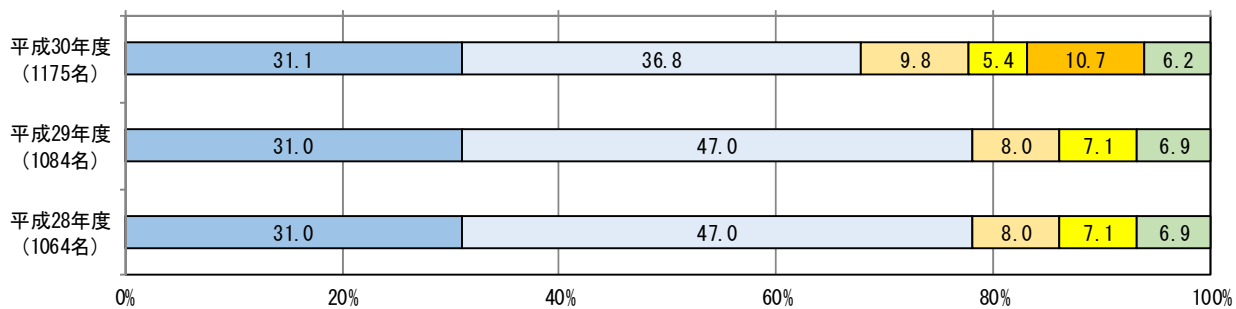
年令別では大きな差異は見られませんでした。



□ そう思う □ どちらかといえばそう思う □ どちらかといえばそう思わない □ そう思わない □ 取組みを知らない □ 未回答

○経年変化

「どちらかといえばそう思う」と「そう思う」の合わせた割合は平成 29 年度で 78.0%、平成 30 年度で 67.9% となり、前年度と比べ、芝生化が魅力づくりにつながっていると思う割合が増えている結果となりました



□ そう思う □ どちらかといえばそう思う □ どちらかといえばそう思わない □ そう思わない □ 取組みを知らない □ 未回答

※平成 28、29 年度は「取組みを知らない」という選択肢がない

設問8 あなたは、上記の芝生化についての取組みを続けることにより、まちの環境向上やにぎわいづくりにつながるといいますか。

○全体

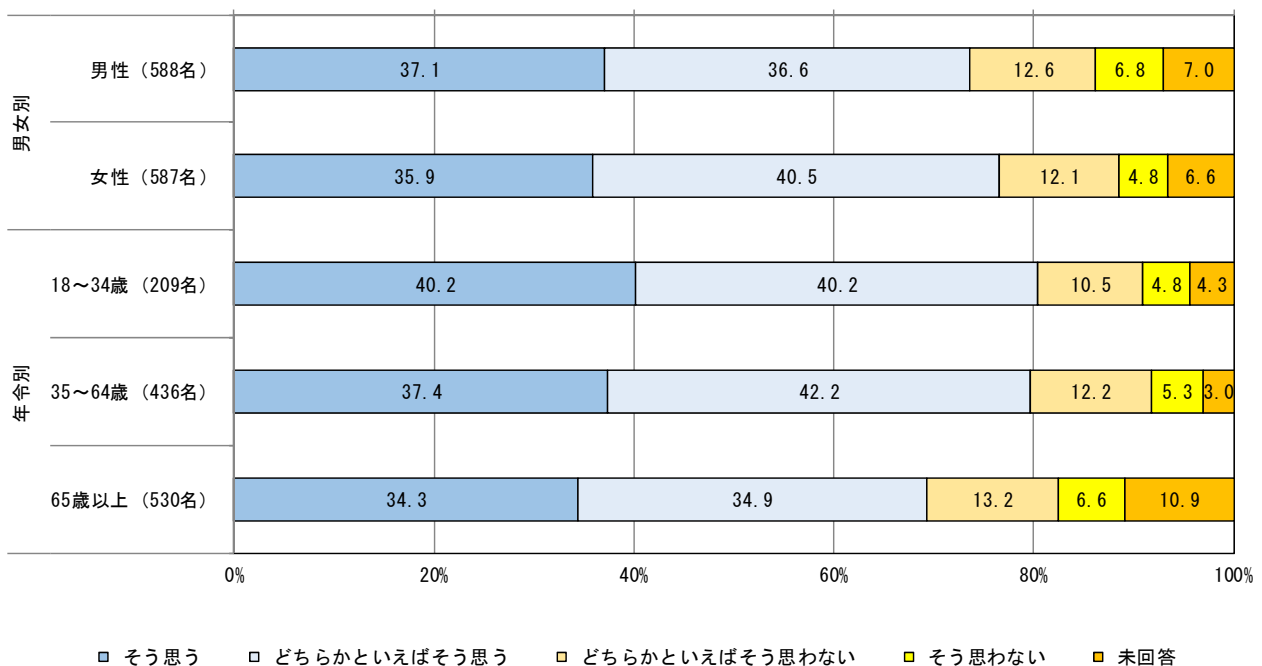
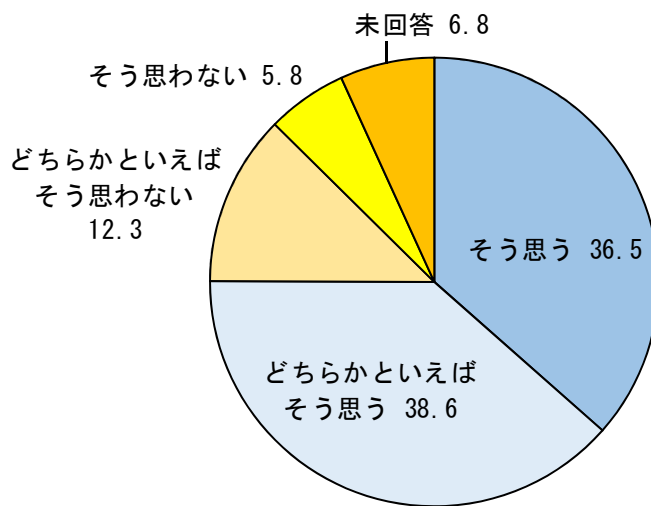
最も多かった回答は「どちらかといえばそう思う」(38.6%)でした。「そう思う」の割合を合わせると75.1%となり、多数の方が環境向上やにぎわいにつながると考えている結果となりました。

○男女別

男女別では大きな差異は見られませんでした。

○年令別

「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は、64歳以下の年代では80%前後ありましたが、65歳以上は69.2%と他の世代に比べ低い結果となりました。



路上喫煙対策事業について

設問9 あなたは、あべの筋において路上喫煙者が多いと感じますか。

○全体

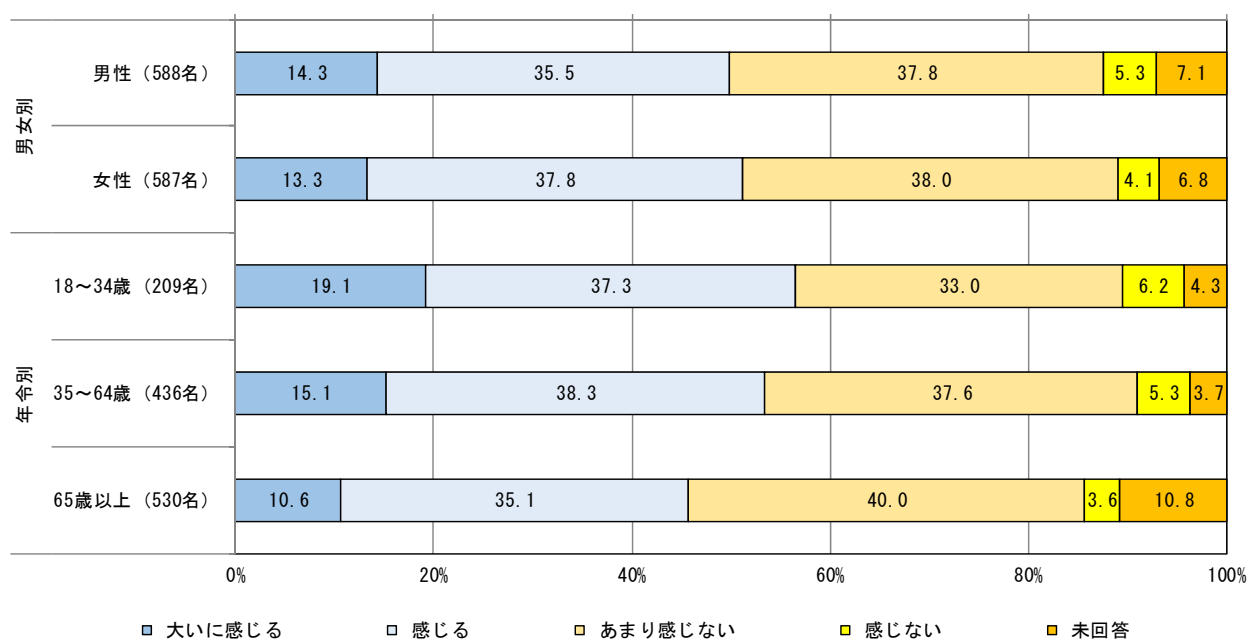
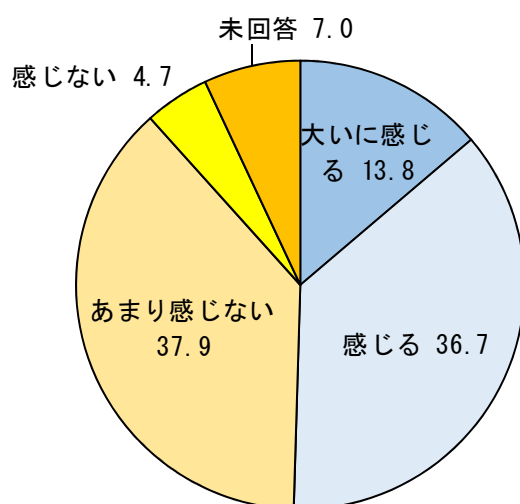
「大いに感じる」と「感じる」を合わせた割合は50.5%と半数以上の方が路上喫煙者が多いと感じている結果となりました。

○男女別

男女別では大きな差異は見られませんでした。

○年令別

「大いに感じる」と「感じる」を合わせた割合が最も高かった世代は18～34歳で56.4%でしたが、年代が高くなるに従って割合が低くなり、65歳以上では45.7%となりました



「あべの安全・安心・見守り、支え合い隊」事業について

設問10 あなたは、お住まいの地域で日ごろからご近所同士で「声かけ」「見守り」「助け合い」「支え合い」が行われていると感じていますか。

○全体

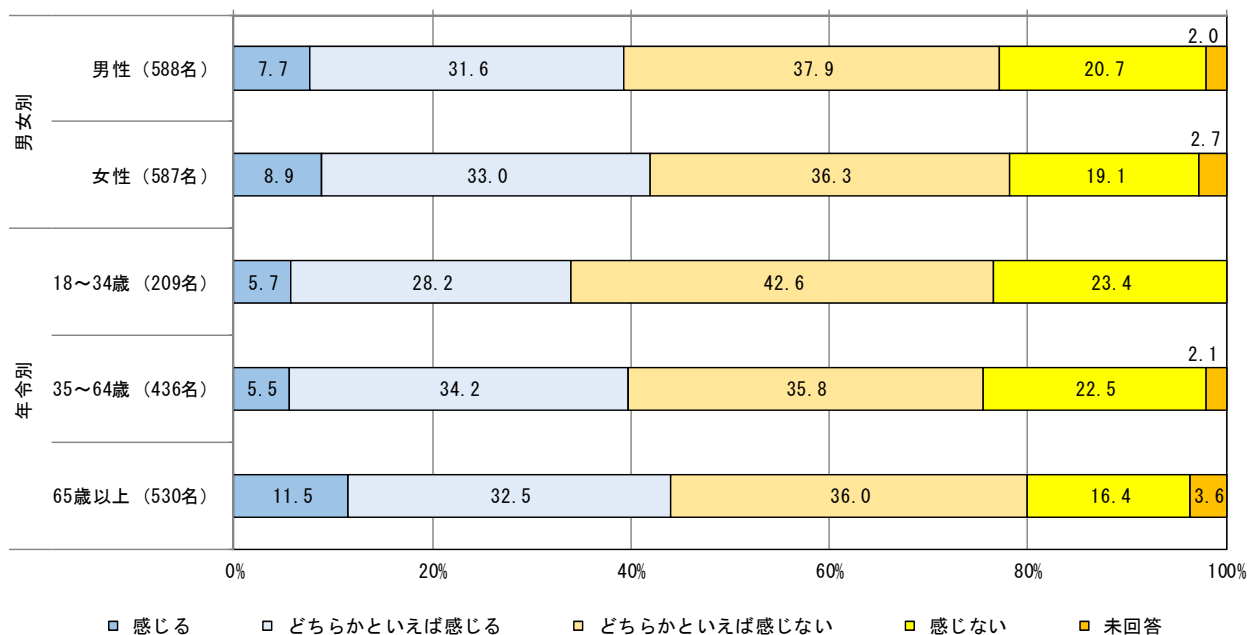
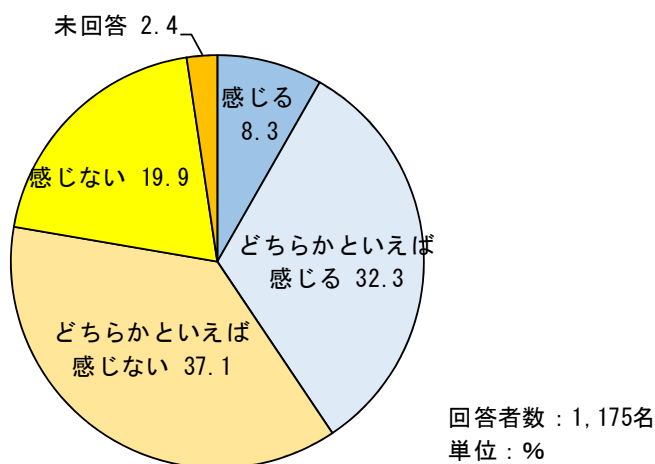
最も多かった回答は「どちらかといえば感じない」(37.1%)でした。「感じない」を合わせた割合は57.0%となり、半数以上の方は「声かけ」等が行われていないと感じる結果となりました。

○男女別

男女別では大きな差異は見られませんでした。

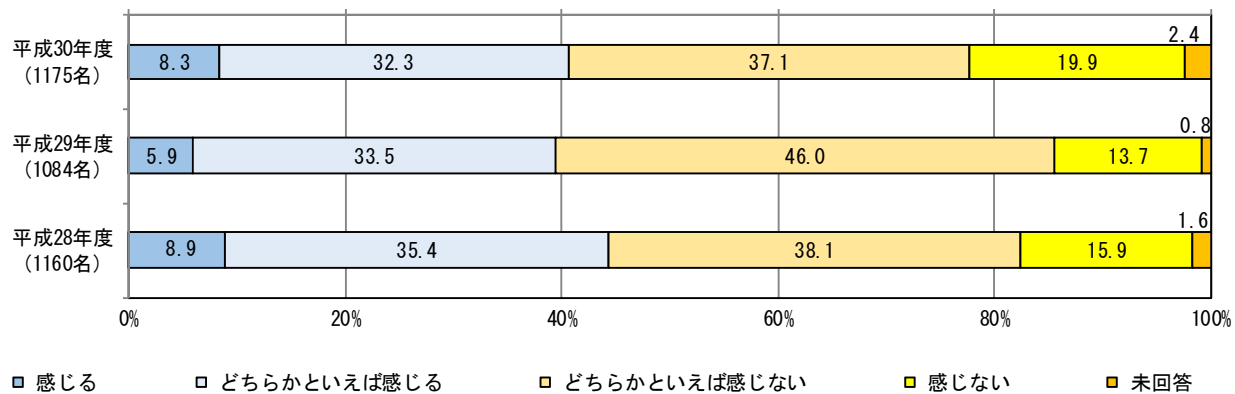
○年令別

「感じる」と「どちらかといえば感じる」を合わせた割合が最も低いのは18～34歳で33.9%でしたが、年代が上るに従って割合が高くなり65歳以上では44.0%となりました。



○経年変化

「感じる」と「どちらかといえば感じる」を合わせた割合を見ると、平成28年度から大きな差異は見られませんでした。



区民との協働による阿倍野区健康づくり推進事業について

設問 1 1 あなたは、1回30分以上の運動をどれくらいの頻度で行っていますか。

○全体

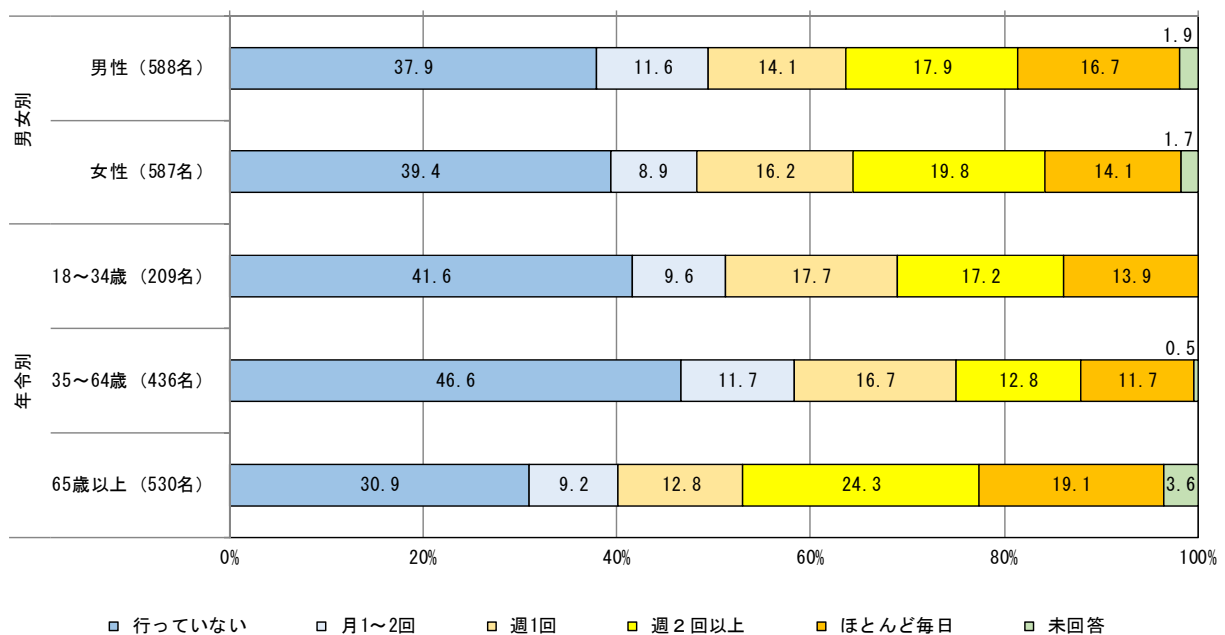
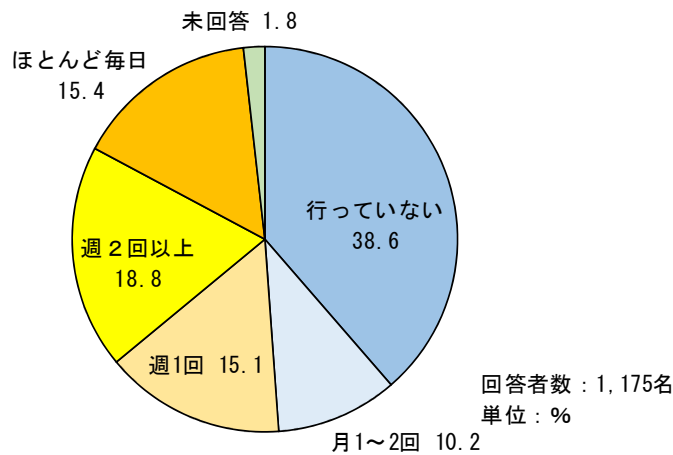
最も多かった回答は「行っていない」(38.6%)でした。次いで「週2回以上」が18.8%と続きました。

○男女別

男女別では大きな差異は見られませんでした。

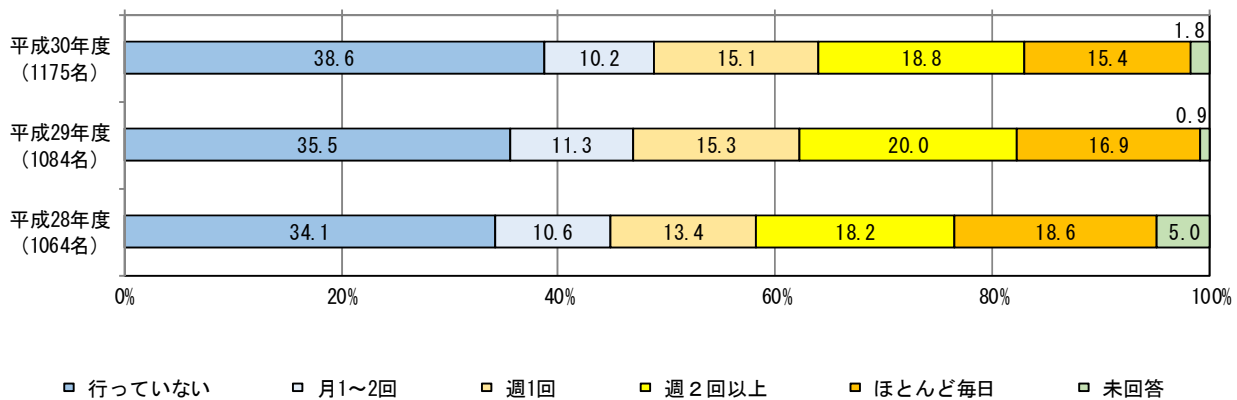
○年令別

「行っていない」と回答された方の割合は18～34歳で41.6%、35～64歳で46.6%でしたが、65歳以上では30.9%と他の年に比べ低い結果となりました。



○経年変化

「行っていない」と回答された方は年々割合が高くなる傾向が見られました。



設問1 1-2 前問で「週2回以上」「ほとんど毎日」と回答された方にお伺いします。
それはどのくらいの期間継続していますか。

○全体

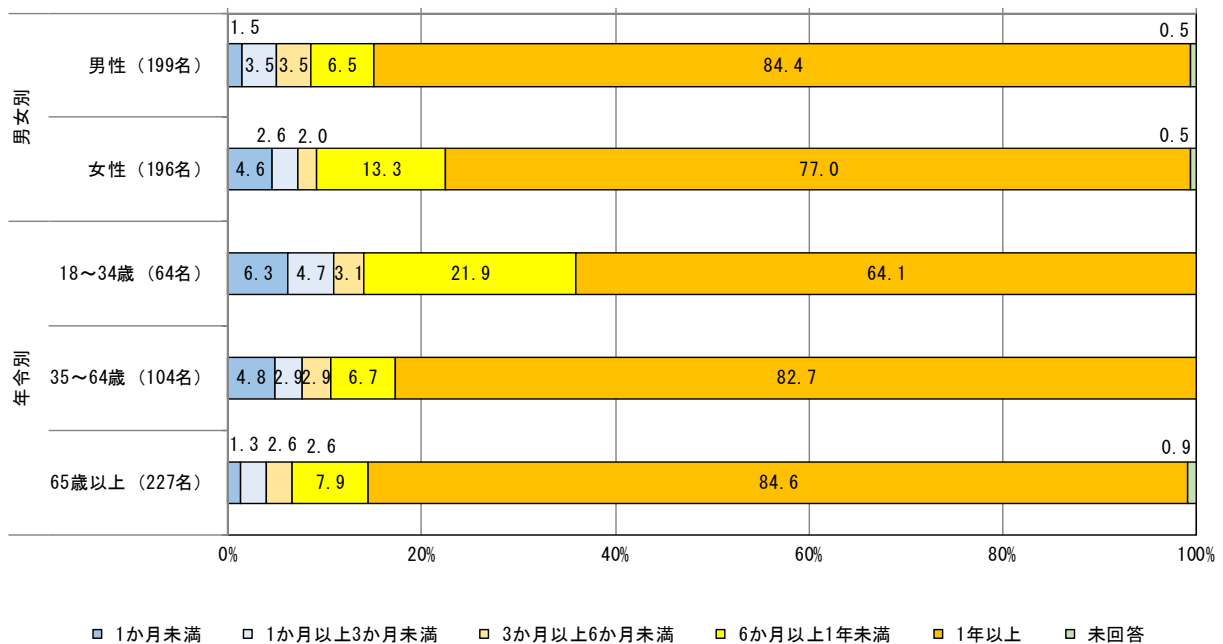
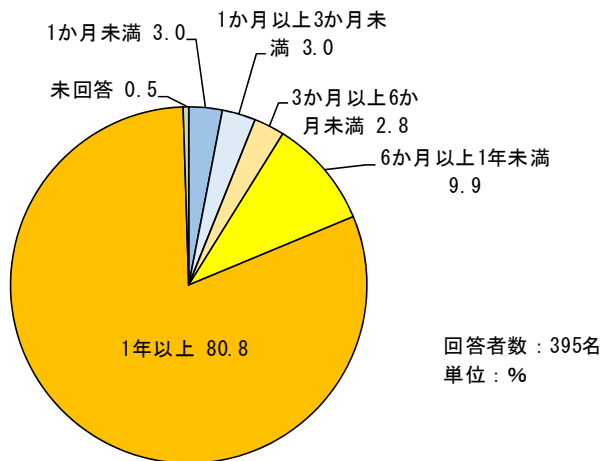
最も多かった回答は「1年以上」で80.8%でした。多数の方が長期間にわたり運動をしていることが伺えます。

○男女別

「1年以上」と回答された方の割合は、男性が84.4%、女性が77.0%となり、男性のほうが高い割合となりました。

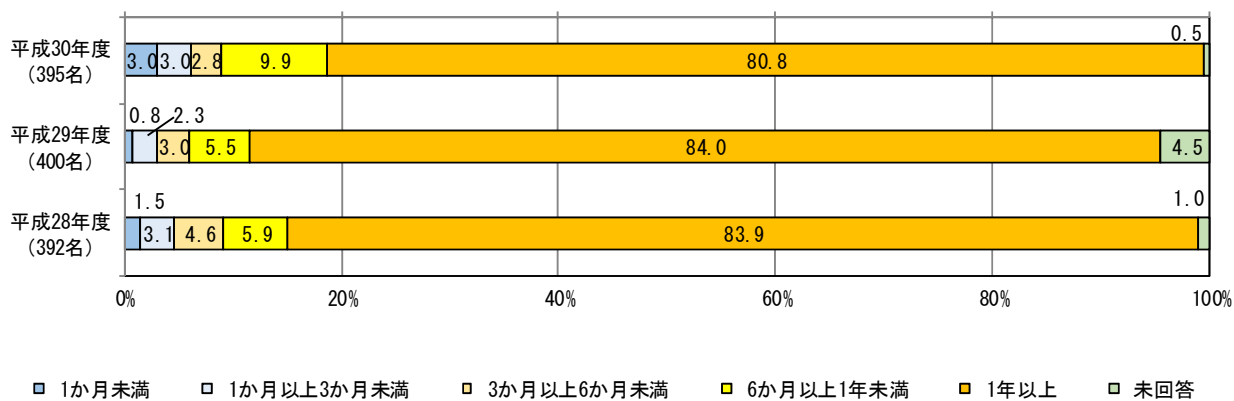
○年齢別

「1年以上」と回答された方の割合は、18～34歳が64.1%でしたが、65歳以上で84.6%となり、年代が高くなるに従って、1年以上運動されている方の割合も高くなる結果となりました。



○経年変化

平成28年度から大きな差異は見られませんでした。



設問12 あなたは、この取組み(※)を知っていますか。

※あべのウォーク

阿倍野区では、4km、7kmのコースを設定し区内・区内の名所、旧跡を巡る「あべのウォーク」という取組みを年3回（6月、11月、3月）開催しています。

○全体

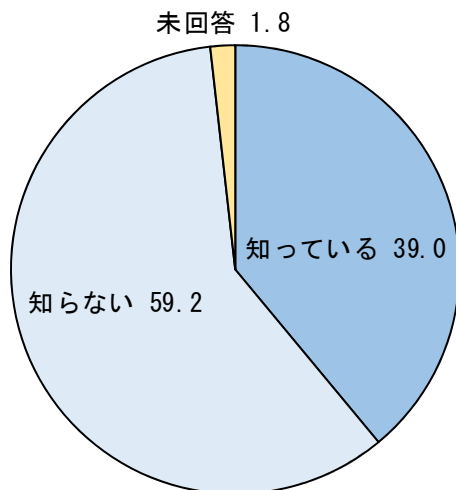
「知っている」と回答された方の割合は39.0%、「知らない」は59.2%でした。

○男女別

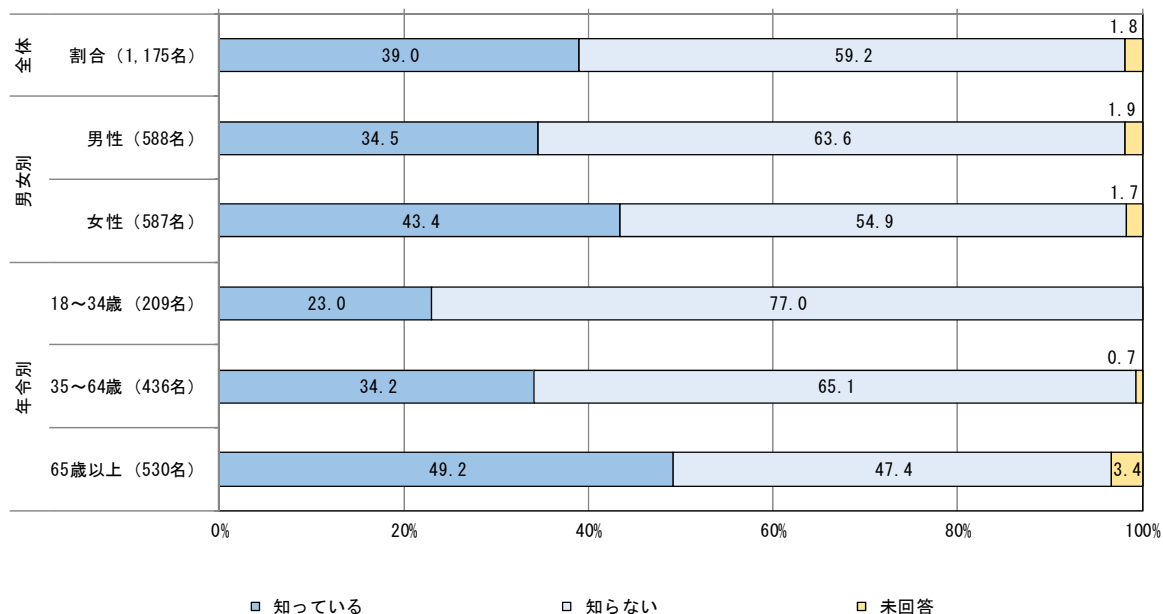
男女別では大きな差異は見られませんでした。

○年令別

「知っている」と回答された方の割合は、18～34歳で23.0%でしたが、65歳以上で49.2%となり、年代が上るに従って、知っている割合も高くなる傾向が見られました。

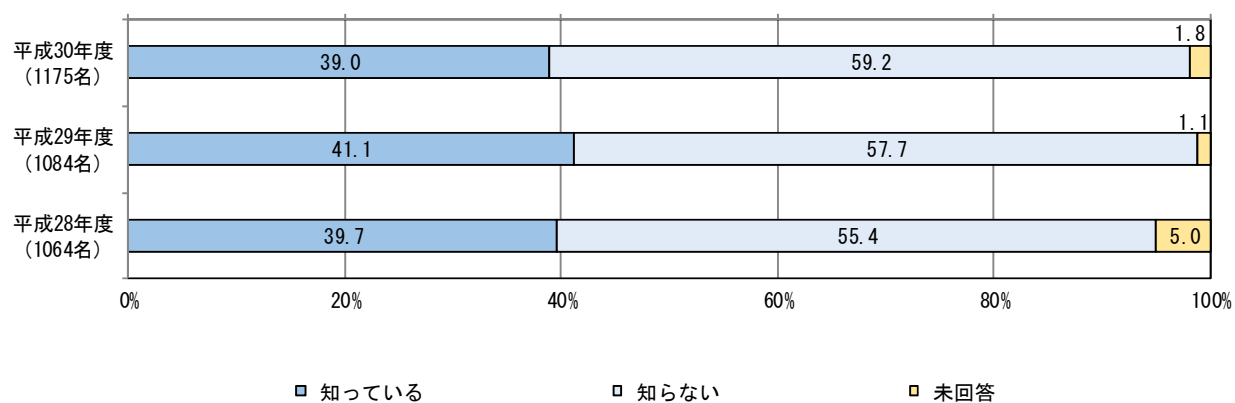


回答者数：1,175名
単位：%



○経年変化

平成 28 年度から大きな差異は見られませんでした。



阿倍野区の子育て環境について

設問13 あなたは、阿倍野区では安心して子育てしやすく、子ども・青少年が健やかに育つ環境にあると思いますか。

○全体

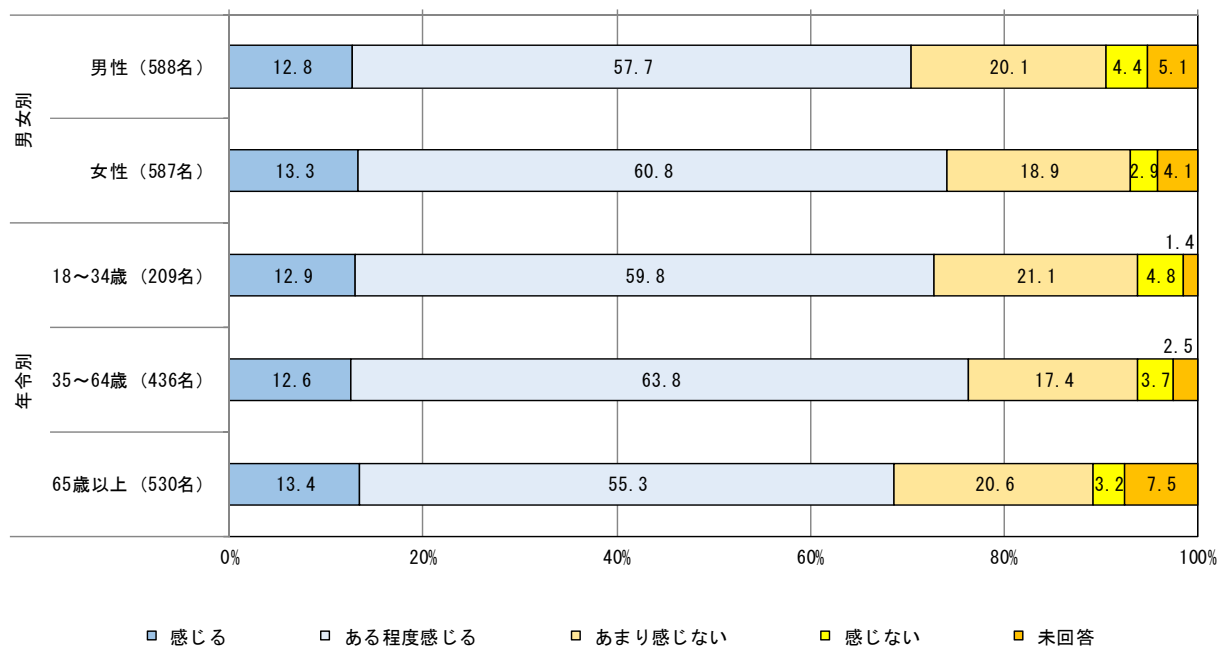
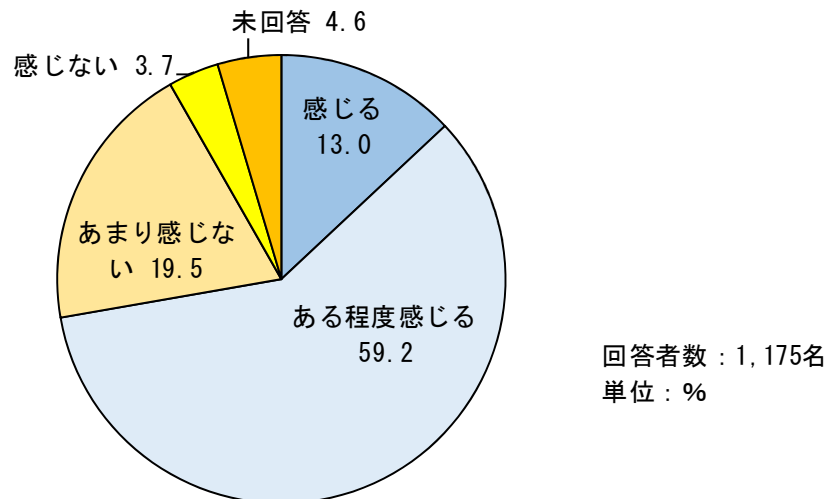
最も多かった回答は「ある程度感じる」(59.2%)でした。次いで「あまり感じない」(19.5%)が続きました。また、「感じる」と「ある程度感じる」を合わせた割合は72.2%となりました。

○男女別

男女別では大きな差異は見られませんでした。

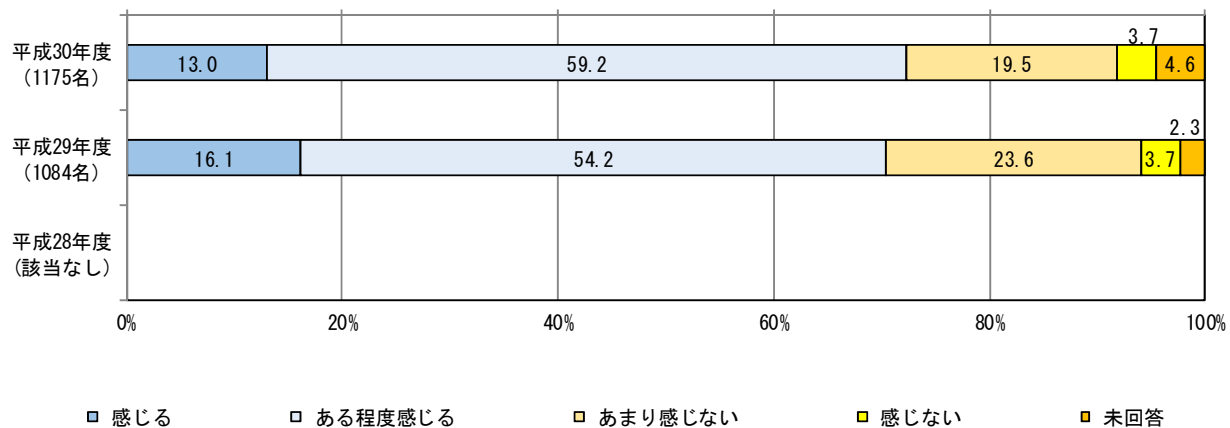
○年令別

年令別では大きな差異は見られませんでした。



○経年変化

平成 29 年度の結果と比較し大きな差異は見られませんでした。



その他区政全般について

設問14 その他、区政全般に関する意見がありましたら、お書きください。

○ 自由記述欄の内容

記載されていた主な内容は「区の職員の対応」、「防犯」、「道路整備」に関連する内容となりました。